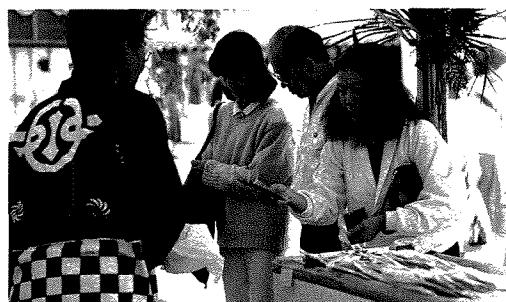


# 県民の友

発行/和歌山県 知事公室 広報公聴課 〒590 和歌山市小松原通1の1 ☎0734(32)4111 №580

昭和61年  
12月号

## 豊かな資源と 文化をPR



### 紀州の山村博

和歌山のこころを今……11月8日、9日、  
豊中市の千里中央地区ひまわり広場で「紀  
州の山村博」が開かれました。

県内7ブロックの山村がそれぞれの特産  
品を並べたコーナーは大盛況。

珍しいジャバラやマイタケをのぞき込む  
人。手づくりの漬け物を試食して買つてい  
く人。小さなシイタケが顔を出したホダ木  
を手にする親子。ヒノキオイルにふるさとの  
森の香りを懐かしむお年寄り。親せきの  
消息を尋ねる県出身のおばさん。特設ステ  
ージで披露された平治川の長刀踊りや紀の  
川太鼓に足止め拍手を送る家族連れ。ヨ  
イショ、ヨイショとモチつきに挑戦する小  
学生。汗をかきかき丸太をひいて見せるお  
父さん……。

全国から人が集まる千里ニュータウン。  
団地住まいの人たちに、紀州の山村の豊か  
な資源と文化を味わってもらつた2日間で  
した。

表掲写真はのべ11万人。アンケートによると山村  
一ヶは「豊かな自然」「温かい人情」

# 今、女性の声を

和歌山県婦人議会より

女性の意見を県政に反映させようと去る十月三十一日、和歌山県婦人議会が和歌山市内を開催されました。

県下八地方から選ばれた「女性議員」は四十七人。議長、副議長を選出した後、十六人が発言をし



鈴木雅子議員（東牟婁地方）

商店街の婦人部の部長としての経験から、夜間も利用



山本佐多子議員（海南市議会議員として）

撤廃案を批

准に努力し

た山本さんは女性自身の自覚を促します。

「民間は、いまだ男女の給料も地位も差が大きい現状です。これは男性の無理解ばかりでなく、女性の自覚も足りないからだと思います。長い間の慣習は簡単に改められないのは無理からぬことだと思いますが、新憲法制定後もう四十年たちました。ここから立ち上がりましょう。天の半分を支えているのは女性です。共に手をつないで……」

（前略）

（中略）

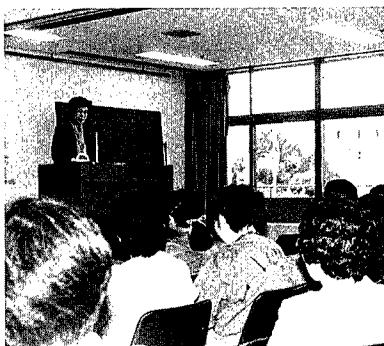
## 県民の友

**年末年始のあいさつについて**

知事および県議会議員は、県民のみなさんに親しく年末年始のごあいさつを申し上げるべきですが時節柄自衛することを申し合わせました。県民のみなさんのご理解をお願い申し上げます。

和歌山県知事 仮谷志良  
和歌山県議会議長 鈴木俊男

家庭問題 7・7%、政治・経済 11・4%、女性の生き方 29・5%などです。



労話や子どもとの心のつながりなどをさわやかな弁舌で。一心にメモをとる人、真剣な目で講師を見つめる人。この教室はいつも受講受付後一時間ほどで定

どをさわやかな弁舌で。一心にメモをとる人、真剣な目で講師を見つめる人。この教室はいつも受講受付後一時間ほどで定

ど(図1)

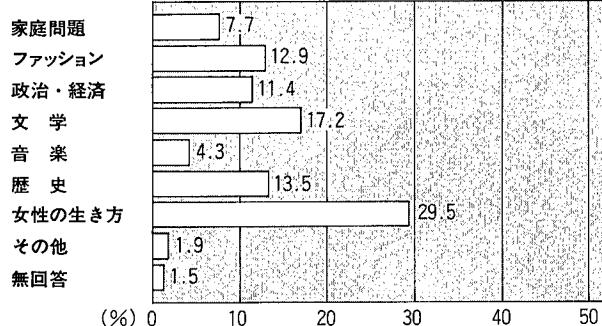
圧倒的に「女性の生き方」と答えた人が多く、女性が日々直面しているはずの「家庭問題」はたった7・7%にすぎません。もっと広い視野をもちたいという欲求の表でどうですか。

また、このうち仕事を持っている人に限ると、家庭問題 6・5% ファッション 11・1%、政治・経済 13・0%、文学 14・8%、音楽 5・6%、歴史 13・0%、女性の生き方 31・5%、その他 2・8% と「政治・経済」が「歴史」と同じ割合で三番めに高くなっています。

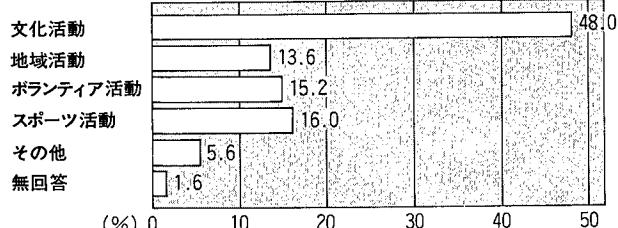
Q 講義内容はどのようなもののがいいですか

現在、学習グループ、趣味のグループなどに参加されていますか。

◎ 講義内容はどのようなものがいいですか



◎ どのような活動をされていますか



と3分の2以上の人蔵が参加。不参加の人蔵も今後は「すすんで参加したい」「誘われれば参加したい」といふ人が73・8%を占めています。

では、参加している人はどうい

う活動をしているのでしょうか。

文化活動 48・0%、地域活動 13・6%、ボランティア活動 15・2%、スポーツ活動 16・0%、その他 5・6% (図2)

文化活動をしています。

他は同じくらいの割合ですが、健

康ブームを反映して

か「スポーツ活動」と答えた人が二

番めに高い割合を示しています。

さまざまなもの題に心をもち、

仕事や家庭以外にも目を向け活動

していくこうという女性の思いが伝

わってきます。

さあざまな問題に心をもち、

仕事や家庭





640 和歌山市小松原通1-1 ☎(0734)32-4111

## おしらせ

その他の作品は未発表のもの  
記載してください。

くわしくは県医務課、各学校へ  
くわしくは応募先、または  
各県事務所総務課へ



「わが家の家計簿」体験談

来年実施する大型観光キャラクター「チフレーズ」を募集します。  
和歌山県（紀州路）のキャラクター「チフレーズ」であることがはつきりわかり、かつそのイメージを簡潔に表現したものをお考えください。自作・未発表のものに限ります。一人何点でも応募できます。

応募方法 ハガキ一枚に一作品とし、簡単な説明、住所、電話番号を記入してください。  
氏名、年齢、性別、職業、電話番号（3点）…各3万円  
締切 1月5日（消印有効）  
送付先 県庁観光課  
賞金 金賞（1点）…10万円、銀賞（3点）…各3万円  
くわしくは送付先へ

チフレーズ

観光キャラクターフェスティバル

集

にあります。封筒の表面に「家計簿体験談」と明記のこと。  
応募原稿は返却しません。

くわしくは応募先、または  
各県事務所総務課へ

受験資格 原則として県内に居住する23歳以下の高校卒業（見込み）者

試験日 1月22日・23日

応募方法 くわしくは応募先 ☎(0734)362-21203、県庁改良普及所へ

362-21203、県庁改良普及所へ

422 県農業大学校へ

1月17日～1月17日

日（必着）に必要書類を

40人

定員

422 県農業大学校へ

1月17日～1月17日

40人

定員

4

# 催し

県民文化会館 ☎ (0734) 36-1331

第15回チャリティークリスマスコンサート 大ホール

第1部 バレエと音楽 12月20日 午後2時

入場料 500円

第2部 コーラスのタペ 12月20日 午後6時30分

入場料500円

第3部 コンサート&amp;音楽物語ピーターとおおかみ 12月22日 午後6時30分 入場料800円

第4部 クラシック音楽のタペ 12月25日 午後6時30分 入場料1,000円

県立近代美術館 ☎ (0734) 36-1331

優秀写真作品展、和歌山大学絵画部展 12月18日～22日、東雲会 1月8日～12日

館蔵作品展VI—新収蔵作品を中心として 1月8日～2月1日 昭和61年度新収蔵作品を展示

紀南文化会館 ☎ (0739) 25-3033

第28回クリスマスコーラスコンサート 12月23日

午後1時30分、6時30分 大ホール 入場料

一般300円、学生100円

# お気軽にどうぞ

交通事故相談

場所 県庁交通事故相談所、東牟婁総合庁舎

〔常設相談〕月～土曜日

〔弁護士による相談〕毎月第1、3土曜日

受付 午前9時～10時

〔巡回相談〕▶西牟婁県事務所 12月16日▶伊都

県事務所 12月24日▶日高県事務所 1月5日

県民相談

〔常設相談〕月～土曜日

場所 県民総合相談室、各県事務所

〔弁護士による法律相談〕毎月第2、4金曜日

受付 午前中 場所 県民総合相談室

〔移動相談〕橋本商工会議所 1月13日

年末年始の交通事故防止県民運動

12月1日～1月10日

無事故でつなごうゆく年くる年

県民の友

# おしらせ

県庁・県教育庁は

みんなで防犯、明るい年末年始

瀬が間もなくやつてきます。

毎年この時期になると金融機関強盗、あき集、スリ、飲酒運転事故などの事件事が多くなります。

みなさんも防犯、事故防止に気を配り、明るい新年を迎えてください。



## 参加しよう

子ども科学会議

「自然博物館教室」に参加

した小・中学生が研究報告を行なうことを話し合います。

日時 12月26日 午後1時～

場所 県立自然博物館レクチ

ヤールーム

対象 小学4年～中学3年生

応募方法 氏名、電話番号、学校名、住所、

大ホール 入場料

500円

6時30分 入場料1,000円

年を記入し、下記欄へ

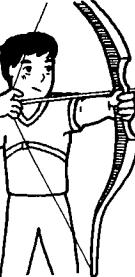
370-1 県立自然博物館子ども科学会議係へ

348-3-1777へ

なお「自然博物館教室」参

加者以外で研究発表を希望する人は応募先へ連絡を。

アーチェリー教室



日時 12月20日～26日の毎日

午後5時～8時

対象 高校生男女、成人女子

定員 40人(先着順)

申込 12月19日までにハガキに住所、氏名、電話番号、年齢、学校名、学年およびアーチェリー教室と記入し、和歌山市今福1-2-36 県アーチェリークラブへ

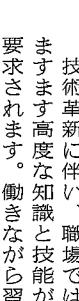
参加料 無料ですが、スポーツ安全傷害保険料として400円を12月19日までに申込先に納入してください。

申込方法 電話番号、学校名、学

局事業第一係 (0734) 31-3982または県アーチェリー協会 (0734) 23-5133へ

12月1日に一斉改選されます。県内では二千人余りの方々が委嘱され、住民の生活実態の調査や福祉行政機関への協力など地域住民の相談相手として活躍します。お気軽に相談してください。

民生・児童委員一員改選



ますます高度な知識と技能が求められます。働きながら習得できる通信講座を受けてみませんか。

技術革新に伴い、職場では

めに追納しましょう

ます。生活にゆとりができるれば、より高い年金を受けるた

めに追納しましょう

リラ」を繰り返し、国民生活に大きな影響を与えています。和歌山県でも関西新空港建設を控えて、このような事件を防止するため、県民のみなさんのご協力をお願いします。

「おかしいな」と思つたら

極左10番

へご連絡ください。

極左暴力集団は「テロ」「ゲ

リラ」を繰り返し、国民生活に大きな影響を与えています。

和歌山県でも関西新空港建設

を控えて、このような事件を

防止するため、県民のみなさ

んのご協力をお願ひします。

「おかしいな」と思つたら

極左10番

へご連絡ください。

北方領土

根強い外交、支える世論

届出方法 市町村役場に備えている用紙に必要事項を記入し、その土地の所在する市町村役場へ。

くわしくは県庁地域振興課

各県事務所総務課または市町

役場へ

申込 隨時

特典 技能検定の学科免除

くわしくは和歌山総合高等

など21科

6科、二級＝機械加工、板金

など21科

1-531-1

期間 標準一年間

受講料 一級＝八千円、二級

＝六千円

申込 1-531-1

職業訓練校 (0734) 61-

12月20日～31日

暴力追放強調旬間

暴力を見たら、聞いたら、

暴力相談コーナーへ

(0734) 24-0110

暴力を

見たら、聞いたら、

暴力相談コーナーへ

12月20日～31日

暴力を

# わかやま新聞



## 「高野山」自然観察会

十一月九日、県が進めている

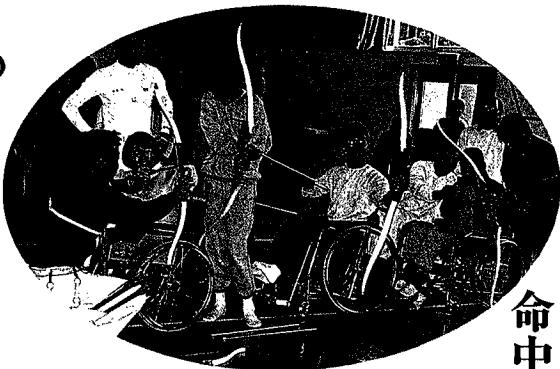
「自然に親しむ運動」の一環として高野山奥の院周辺で自然観察会が開かれ、夫婦や家族連れなどおよそ四十名が参加しました。参加者は、講師の自然解説に耳を傾けながらおよそ四千口のコースをゆっくり散策、紅葉の盛りはもう過ぎたものの、落ち葉を踏みしめながら去りゆく秋を楽しんでいました。(高野町)

## 木の暖かさを見直そう 木材産業フェア

11月1日から3日まで和歌山市産業会館で木材産業フェアが開かれました。

これは、県内で生産される木材や木製品を広くPRしようと県林材振興協議会が催したもの。

間伐材を利用して作られた「木の部屋コーナー」や県内で開発された木製品を紹介する「木と暮らしコーナー」など、会場は木の香りでいっぱい。訪れた人たちも改めて木の良さを再認識しました。(和歌山市)



十一月九日、県立南紀養護学校で身体障害者のアーチエリー教室が開かれました。  
「牟婁あゆみ園」「南紀療育園」などから集まった四十五人の参加者は初めて洋弓を手にする人がほとんど。県アーチエリー協会の西孝収さんと児島高雄さんの指導で用具の扱い方から射の方まで教わりました。最初は全然飛ばなかつた矢も、だんだんの方へ向かい始め、ついに見事的中。仲間から大きな拍手がわきました。

(上富田町)

## 命中、笑顔、大きな拍手 アーチエリー教室

十一月九日、県立南紀養護学校で身体障害者のアーチエリー教室が開かれました。

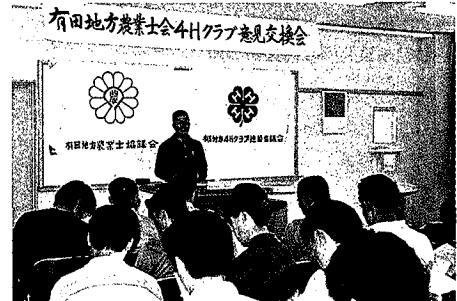
「牟婁あゆみ園」「南紀療育園」などから集った四十五人の参加者は初めて洋弓を手にする人がほとんど。

児島高雄さんの指導で用具の扱い方から射の方まで教わりました。最初は全然飛ばなかつた矢も、だんだんの方へ向かい始め、ついに見事的中。仲間から大きな拍手がわきました。

## これからの農業を話し合う

農業の近代化と優れた農業後継者育成のための意見交換会が10月3日、有田農村青少年センターで開催されました。この意見交換会は毎年開かれており、今年も農業士の方や農家の青年31人が出席しました。

「極早生みかんの产地育成について」「日本一有田みかんをめざして」「農業経営と後継者の役割について」をテーマに3分科会に分かれ、熱心な話し合いが行われました。この会の成果は今後の農業経営に生かされていくことでしょう。(有田市)



## 岡潔 一心に打ち込む

シリーズ 16

岡潔は「多変数解析函数論」の業績により日本学士院賞、朝日文化賞、文化勲章を受けた有名な数学者です。

彼は、明治三十四年三月、大阪市内で生まれ、伊都郡紀見村(現在の橋本市)で育ちました。幼いころから素晴らしい記憶力と鋭い感性をもち、五歳のとき親類の中学生が口ずさむ掛け算の「九九」を聞きながら寝入ったところ、自分が覚めたときに「九九」をすっかり覚えていたというエピソードがあります。彼が数学者の道を選んだのは、中学生のころ読んだ十九世紀の英国の数学者クリフオードの「数理积義」がきっかけでした。大正十四年京都帝国大学理学部を卒業後、母校の講師となります。昭和四年にフランスに留学、帰国後広島文理大学の助教授になりますが、一つのことを考え始めると昼夜の区別もつかなくなる彼の行動は周りの人に理解されず、教壇を追われてしまします。

郷里に帰った後、「多変数解析函数論」の研究に打ち込み、さまざまな賞を受けますが、研究一筋の彼にはあまり関心がなかったといいます。著書には「春宵十話」「風蘭」など随筆も多くあります。昭和五十三年三月、七十七歳で亡くなりました。

二十一世紀の始まりは、二〇〇一年一月一日から。

二十一世紀というとずっと先のことのように思います。あと十四年。今年生まれた子どもは中学生、来年小学校に入学する子どもは、社会道づくりに、企業誘致に一生懸命取り組んできた県政のこの一年を二十一世紀につなげていくよう、来年もがんばっていきたいと思います。

